

池袋観光センター

池袋は、文化の交差点である。東京芸術劇場や小劇場も多く、演劇やコンサートが盛んに行われてきている。2019年秋にはハレザ池袋もオープン予定で、一層盛り上がりしていくと思われる。若者の間では、アニメの聖地とも言われ、乙女ロードの賑わい、土日になると公園でのアニメグッズの交換会なども行われている。池袋を代表する建物のサンシャイン60ではショッピングや水族館、プラネタリウムが楽しめる。ラーメン店も数多く出店していたり、少し歩けば鬼子母神社があり散歩するにもとても楽しい街となっている。多くの文化が交差する池袋は、文化の交差点と言えるのです。

しかしながら、演劇に来る方がラーメン激战区だと知らなかったり、点では知っているが面では池袋の魅力を知らない方が結構いる。毎年行われる演劇の祭典フェスティバルトキョーは、友人と話していても知っている人の方が少ない。

池袋に足を運んでくださる方に、もっと多くの面的な情報を収集できる、新たな池袋を知れる場所を作りたいと考えた。それが、池袋観光センターです。今回、道の交差点部の目立つ中央分離帯部にこの施設を作る事により、情報をアピールできる場となる。歩行者や車からも認知がしやすい。サンシャイン通りから、サンシャイン60に地上から向かう歩道は現在暗いが、この通りも建物と連続して街灯で明るく設えてあげる事により、この一体が特別な場となり地上部から池袋をアピールできると考えた。

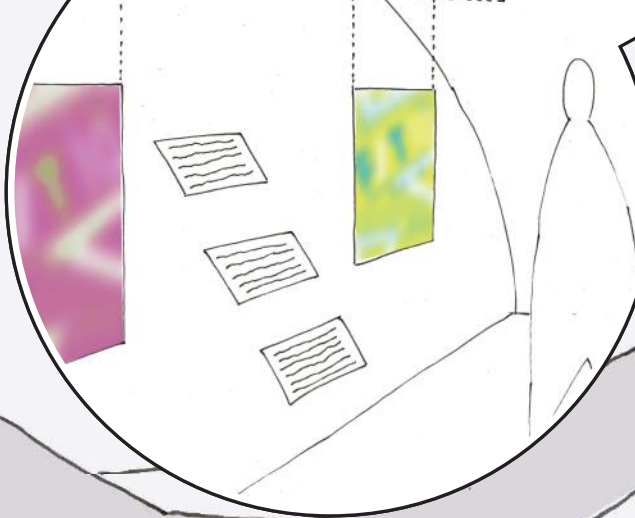
壁面看板

池袋で公演されるポスターなどアールになった外壁に貼り告知する歩行者、車からでも見やすい



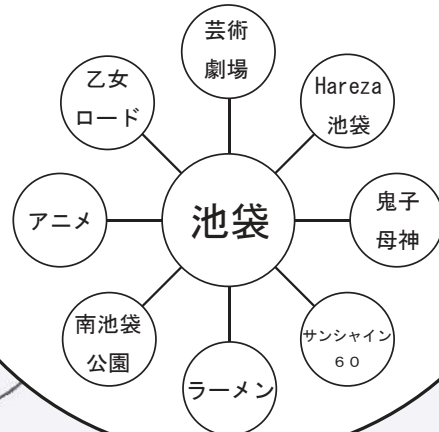
展示スペース

公演中の劇などに関連して展示を行う



総合案内

面となる情報を発信し、池袋の全体を盛り上げていく外国人観光客にもスポットを案内する



照明の連続

サンシャイン60に繋がる道も街灯で連続性を演出し特別な空間を作り出す



扇壁の連続空間

扇壁を道路にせり出すように連続させる事により、内部に広がり生まれと共にアールの街灯を連続させることにより道路に肉包性が生まれ、特別な通りとしてアピールできる

